

提出順	12	発言順	15	令和4年11月28日
				午前・午後 9 時27分受領

(3枚中No.1)

令和4年11月28日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和4年安曇野市議会 12月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他()		
質問事項	太陽光発電推進の落とし穴を塞ぐ/ 安曇野市に太陽光パネル設置の『促進区域』はあるのか		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

2050年のカーボンニュートラル(排出量と吸収量の収支をゼロに)への取り組みが、国、県、市町村それぞれのレベルで加速している。本市でも国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の交付を受け、民間事業者による公共施設でのPPA事業等の取り組みが始まる。また市議会としても、エネルギーの地産地消の推進について政策提言を行った。

国の改正温暖化対策推進法では太陽光パネル設置の促進において、全ての市町村が地域脱炭素化促進事業の対象となる区域(以下「促進区域」という。)を設定することを努力義務とした。これに基づき、今年5月に促進区域を設定する際の県の基準が策定されている。

本市においても太陽光発電を推進していくが、一方、安曇野の景観や市民の生活環境をどう守っていくのか。本市に「促進区域」はあるのか？

1, 市の土地利用条例からみた太陽光発電開発

条例は前文の理念にあるように、エリアごとに開発用途を決めている抑制的な条例。太陽光もこの条例が根拠になっているが、開発についても抑制についても、今後もこの条例で十分なのか。

2, 市条例と県の促進区域の設定に関する基準との整合性について

- ① 整合しているのか。
- ② 県の基準を開発手続きの中で運用していけるのか。
- ③ 市条例に県の基準を足し込むのか。それとも別建てのものが要るのか。

提出順	12	発言順	15	令和4年11月28日 午前・午後 9 時27分受領
-----	----	-----	----	------------------------------

(3 枚中No. 2)

令和4年11月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 増田望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和4年安曇野市議会 12月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	太陽光発電推進の落とし穴を塞ぐ/ 安曇野市に太陽光パネル設置の『促進区域』はあるのか		
3, 本市では太陽光発電をどう進めていくのか。 ① 促進区域を設定するのか。 ② 設定しない場合でも、どのように促進していくのか。 ③ カーボンニュートラルに向けて市の人員体制は十分か。			

提出順	12	発言順	15	令和4年11月28日
				午前・午後 9 時27分受領

(3 枚中No. 3)

令和4年11月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 増田望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和4年安曇野市議会 12月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	明科の未来は、安曇野の未来 前のめりのチャレンジを		

質問の要旨（具体的に記載してください）

明科は過疎地域の指定を受けた。過疎地域持続的発展計画と実行は、やがて安曇野全体に及ぶかもしれないこの状況をどう取り組み、課題解決していくかの試金石となる。市民力、民間事業者の活力を最大に発揮させるために、行政も前のめりになる必要がある。

- 1, 計画には様々なソフト事業が並ぶが、これをどのように展開させていくのか。
 - ① アウトドア拠点とその運営
 - ② シティプロモーション
 - ③ 関係人口の拡大
 - ④ 官民連携のあり方は
- 2, ソフトをつなぐ地域おこし協力隊の配置
- 3, 自然保育の推進と小学校への接続で移住者を呼び込む
 - ① 自然保育のアピールとくじら雲ブランドをより活かす
 - ② 明北小学校を探求学習・総合学習を取り入れた教育課程特例校に